

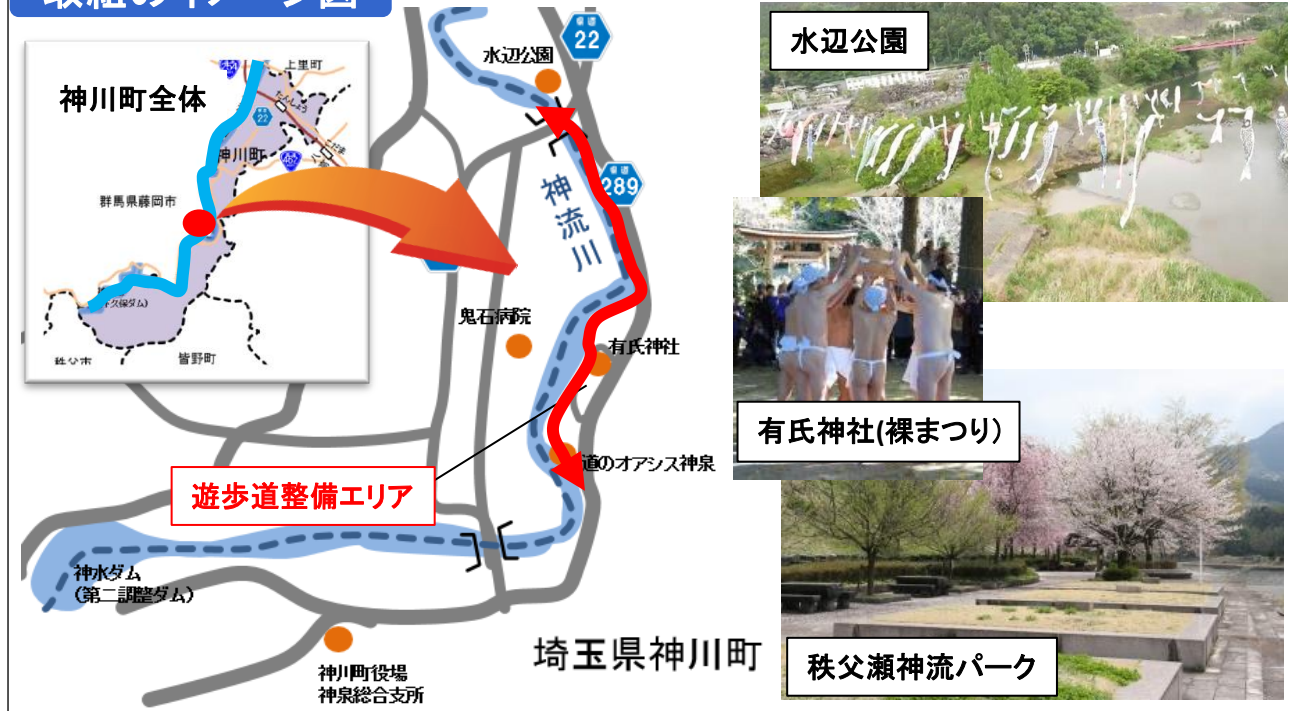
提案の概要

この資料は市の提案書の抜粋であり、この内容の全てが実施されるものではありません。

本町では「神川町総合計画(H20～29)」において、町民が川を身近に親しめる取組を進め水辺空間の整備やイベントの開催、そして町民と協働して神川町の特性を生かした美しい自然景観づくりに努めて参りました。

本提案では、地域拠点におけるにぎわい空間の創出、神流川沿いに整備される遊歩道と既存の観光資源をネットワーク化することにより、町の活性化及び町民の川への愛着向上を目指します。

取組のイメージ図



計画等の位置付け

■神川町総合計画

基本計画の中で水辺空間の整備を掲げており、自然に配慮した護岸整備の促進及び、神流川沿いにサイクリングロードや遊歩道を整備することにより、川沿いを散策する楽しみをつくるとともに、釣りや川遊びなど水に親しめる環境整備を図ることとしています。

■総合戦略

・きらり水辺空間活用プロジェクト
道のオアシス神泉に隣接する秩父瀬神流パークを有効活用するため、県の占用許可を受けて地元住民参画の元でバーベキュー等に有料貸出を行える制度を導入します。

目標・成果指標

■町民が神流川で河川を身近に親しめる

・町民、観光客が歩いて本町の有する神流川を身近に感じることができるよう整備を行い、水辺の賑わいを創出します。

■河川利用の目標

・河川整備により、河川利用の向上を図ります。

成果指標	現在(H27)	整備後
観光入込客数	678,000人/年	800,000人/年
道のオアシス利用者数	20,000人/年	24,000人/年



川とまちの状況

この資料は市の提案書の抜粋であり、この内容の全てが実施されるものではありません。

位置図



川の状況

- 町内の神流川は延長22km
(うち県管理区間 自然河川9.2km)
- 活動団体 2団体
(うち川の国応援団の登録 1団体)
「渡瀬小学校」



- 川の特徴
 - ・上流は下久保ダム(位置図⑨)が昭和43年に完成し、洪水被害はほとんどなくなった。
 - ・中流付近の秩父瀬神流パーク(位置図⑥)はバーベキュー場として利用されている。
 - ・ダム下流域は、国の名勝天然記念物に指定されている三波石峡(位置図⑧)があり多くの観光客が訪れている。
 - ・またダムからフラッシュ放流を行い三波石を磨くなど河川環境の改善を行っている。

- 過去の事業
 - ・平成4年 水辺公園(埼玉県施工)
 - ・平成7年 秩父瀬神流パーク(埼玉県施工)
 - ・平成28年8月
水辺空間とことん活用プロジェクト
平成28年8月バーベキュー場オープン

まちの状況

- 地域資源
 - 春 4月に城峯公園(位置図⑩)で春まつりが行われ5月に水辺公園(位置④)で神流川を挟んだ対岸の群馬県藤岡市から当町の間を約100匹の鯉のぼりが泳ぐ。
 - 夏 県内で最も伝統のある梨(位置図①)の産地が最盛期となる。また、神泉地区にあるバーベキュー場(位置図⑥)やフィッシングパーク(位置図⑦)などがにぎわいを見せる。
 - 秋 神流川沿いにある町有施設のゆ〜ゆ〜らんど(位置図②)ではコスモスまつり、城峯公園(位置図⑩)では冬桜まつりが行われる。
 - 冬 有氏(ありうじ)神社(位置図⑤)では県指定の無形民俗文化財の盤台祭り(裸まつり)が催され町内外から多くの人が訪れる。

- 課題
 - ・町の人口は、約14,000人となっており、ここ10年間で1,200人以上の人口減少となっていて、高齢化率27.4%、年少人口割合11.3%と、少子高齢化も進んでいる。本町の有する神流川周辺の自然や農作物、歴史資産等を活用したまちづくりを行い、観光交流人口の増加を図る必要がある。
 - ・洪水調整、上水道、発電等の目的で造られた下久保ダムは、首都圏の水瓶として大きな役割を担っている。その反面、ダムによって土砂がせき止められてしまった下流では河川の荒廃、河床の浸食により、清流神流川の自然を十分生かせない状況となっている。
 - ・町内行事やイベントがない時期の誘客は伸び悩んでいる。神川町の地形は縦に長い為、丹荘地区から神泉地区へ人の流れをつなぐ新たな観光地の発掘が必要である。

市町村が取り組む事業等の概要

この資料は市の提案書の抜粋であり、この内容の全てが実施されるものではありません。

位置図



水辺公園施設整備

水辺公園周辺及び水辺拠点へのアクセス道整備

案内看板や道標の整備

看板イメージ

有氏神社周辺及び水辺拠点へのアクセス道整備

事業等の概要

ハード

- 有氏神社周辺及び水辺拠点へのアクセス道整備 (水辺拠点へのアクセス道路・駐車場・取付歩道等)
- 水辺公園周辺及び水辺拠点へのアクセス道整備 (水辺拠点へのアクセス道路・駐車場等)
- 水辺公園施設整備 (あずまや及び水場の修繕、遊具の修繕・移設・入口整備)
- 案内看板や道標の整備

ソフト

- 観光プログラムの充実
 - ・ カヌー体験
 - ・ ウォーキングイベントの開催
 - ・ バーベキュー場のオープン
- 情報発信
 - ・ 観光ガイドブックの作成
 - ・ フェイスブック、ブログ等の活用
 - ・ 広報紙やイベントでの啓発活動
- 水質改善(下水道の加入推進(渡瀬地区))



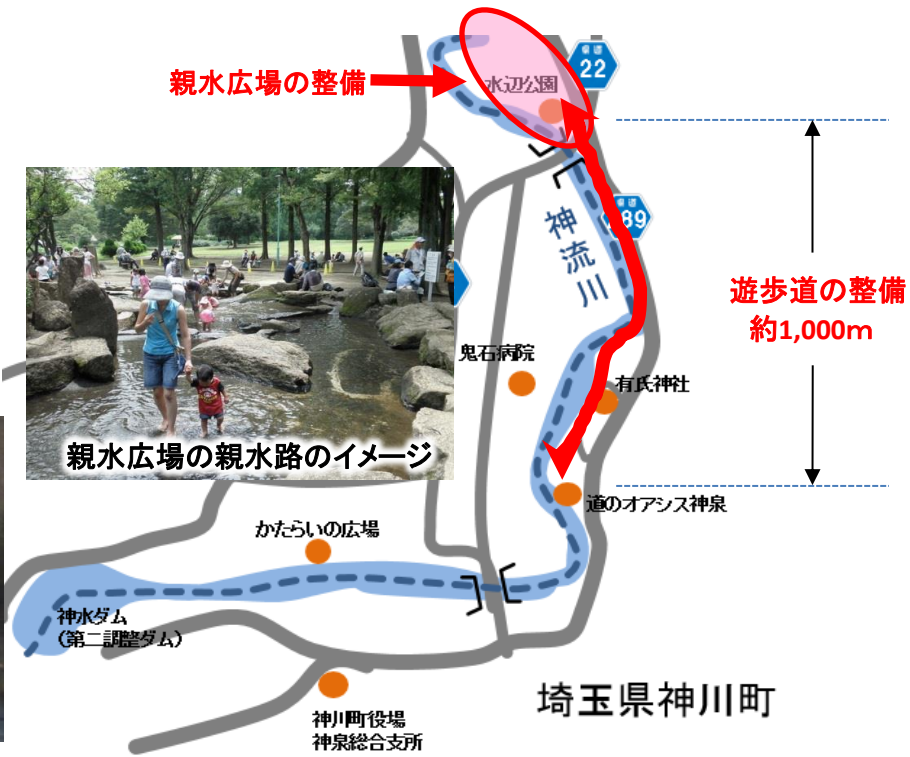
工程表・想定事業費

事業内容	H28	H29	H30	H31	H32	想定事業費 (千円)
有氏神社周辺及び水辺拠点へのアクセス道整備		●————● (測量 用地買収 工事)				45,000
水辺公園周辺及び水辺拠点へのアクセス道整備	●————●	(用地買収 整地工事 測量・設計 工事)				44,000
水辺公園施設整備		●————● (東屋水揚の修繕 遊具移設 園路の階段修繕)				10,000
案内板や道標の整備		●————●				1,500
水質改善 (下水道の加入推進)		●————●				6,000

県に実施してほしい整備の概要

この資料は市の提案書の抜粋であり、この内容の全てが実施されるものではありません。

位置図



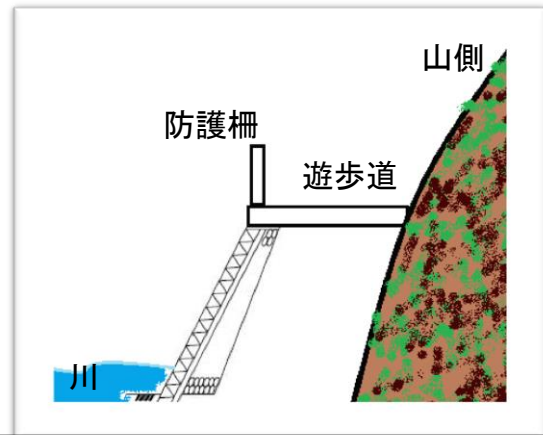
実施してほしい整備概要

■ 遊歩道の整備

- ・道のオアシス神泉から水辺公園までの遊歩道の整備
- ・有氏神社駐車場から遊歩道、河川へ続くスロープ整備
- ・河川敷の雑木の伐採及び整地

■ 親水広場の整備・改良 (約14,000㎡)

- ・子ども達が安心して遊べる親水路の改良
- ・カヌーの乗降がしやすい階段護岸の整備
- ・アクセスするスロープ及び階段の整備
- ・河川敷の雑木の伐採及び整地



工程表・想定事業費

事業内容	H28	H29	H30	H31	H32	想定事業費 (千円)
遊歩道整備	測量設計		工事			300,000
護岸整備	測量設計		工事			
親水広場の整備	測量設計		工事			50,000
計						350,000